



第1回



第2回



第3回

歯科医師・ 歯科医療従事者 研修会



対象

歯科医師・歯科衛生士・歯科医療従事者等

定員

各回 100名

事前申し込み制のWeb研修会です。Live配信のみで、振り返り配信の予定はありません。

※1 計3回実施。各回ごとに申込みが必要です。

※2 申込みをされた方には1週間以内にメールにてご連絡致します。

※3 Web研修会の詳細についてはホームページも合わせてご覧ください。

第1回 プログラム

研修コード **A1-1**

開催日時 令和5年4月9日(日) ①9:30～11:00 ②11:20～12:50

申込期間 令和5年3月1日(水)～3月27日(月)

① 摂食嚥下リハビリテーションの現在

東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科

摂食嚥下リハビリテーション学分野 教授

戸原 玄

摂食嚥下の歯科における領域は拡大しており、一般歯科においても実際にできることが増えてきています。今回は摂食嚥下リハビリテーションの知識の再確認、機能評価の仕方、それに利用できる機器、装置などについてお話しします。

② 高齢者に対する口腔機能へのアプローチ

大阪歯科大学 医療保健学部 口腔保健学科 教授

糸田昌隆

口腔機能が低下していく高齢者は口腔ケアだけでなく機能訓練も重要です。歯科診療室や訪問診療先でも実施できる、口腔リハビリテーションの実際を学びます。

第2回 プログラム

研修コード A1-2

開催日時 令和5年5月14日(日) ①9:30～11:00 ②11:20～12:50

申込期間 令和5年4月3日(月)～5月1日(月)

①健康価値を高める予防主体の歯科医療

日吉歯科診療所 汐留 所長 熊谷直大

予防を主体とした質の高い歯科医療を実践することで、患者さんはより高い健康価値が得られます。そのためには、エビデンスに基づく確実性の高い歯科医療の提供が必要です。これからの歯科に求められている医療提供について解説します。

②高齢者の歯周治療と口腔ケア

米山歯科クリニック 院長 米山武義

医科/歯科共に、歯周病が全身に及ぼす影響について、認識が高まってきています。なかでも、高齢者は予備力が低下し、呼吸器系疾患をはじめ様々な疾患に罹患しやすくなります。改めて高齢者の歯周治療について留意しておきたいポイントをお伝えします。

第3回 プログラム

研修コード A1-3

開催日時 令和5年6月11日(日) ①9:30～11:00 ②11:20～12:50

申込期間 令和5年5月1日(月)～5月29日(月)

①発達期障害者の歯科治療

日本大学 松戸歯学部 障害者歯科学講座 教授 野本たかと

発達期障害を有する小児への歯科的対応や留意点について学びましょう。

②口腔バイオフィルム感染症の基礎知識と診断

日本大学 名誉教授 落合邦康

口腔衛生管理が困難となりやすい障害のある方や要介護者の場合、口腔内細菌の増加から口腔バイオフィルム感染症を引き起こすことがあります。今回は口腔バイオフィルム感染症の基礎知識、口腔細菌定量検査についてお話しします。